

「国債及び借入金並びに政府保証債務現在高」に関する補足説明
(令和6年12月末現在)

「国債及び借入金並びに政府保証債務現在高」は、国の資金調達の全体像を示すため、国の債務を集計して、IMFの公表基準に従い、四半期毎に公表しているものである。

また、財務省は、財政運営の透明性向上の観点から、利払・償還財源が主として税財源により賄われる債務を整理し、別途「国及び地方の長期債務残高」を公表している。これは上記国の債務から財投債、政府短期証券等の債務を除き、国負担分の長期債務として考えられる普通国債、借入金、交付国債等に、地方負担分の長期債務を合計したものであり、債務の範囲が異なるものである。

「国債及び借入金並びに政府保証債務現在高」

	6年12月末実績	6年度末見込 (当初予算ベース)
① 普通国債	1,071.0兆円	1,105.4兆円
② 財投債	92.7兆円	91.8兆円
③ 借入金、交付国債等	56.7兆円	58.8兆円
④ 政府短期証券	97.2兆円	200.2兆円
合計	1,317.6兆円	1,456.2兆円

⑥ 政府保証債務 29.4兆円 (注)

(注) 政府保証債務の6年度末見込については、予算編成時点では作成していないため、空欄としている。

「国及び地方の長期債務残高」

	6年12月末実績	6年度末見込 (当初予算ベース)
① 普通国債	1,071.0兆円	1,105兆円
② 財投債	(含まれない)	(含まれない)
③ 借入金、交付国債等	26.8兆円	31兆円 (注1)
④ 政府短期証券	(含まれない)	(含まれない)
国の長期債務残高	1,097.8兆円	1,136兆円

⑤ 地方の長期債務残高 (注2) 179兆円

国及び地方の長期債務残高 (注2) 1,315兆円

(注1) 借入金のうち、交付税及び譲与税配付金特別会計の借入金（6年度末見込で28兆円程度）については、全額地方負担分であるため、「⑤地方の長期債務」に計上している。

(注2) 地方の長期債務残高の6年12月末実績については、四半期毎の実績を作成していないため、空欄としている。